

好きになる！

国語が

言葉の秘密を探つて、 どうふり浸ろう！

黒幕、二枚目……
よく使う言葉の語源がわかる

国語のなぞ①②

青木伸生 草土文化 絶版

「黒幕ってどういう意味？」「音読みがいくつもあるわけは？」など言葉に関する素朴な疑問に答えてくれる、筑波大附属小の教諭による解説本。1テーマ1見開きの構成で、言葉の魅力が伝わってきます。設問を読んで、一緒に考えてから説明を読むのもいいですね。言葉への関心が高まります。



「もぐもぐ」だけじゃない！
豊かな食の擬音語

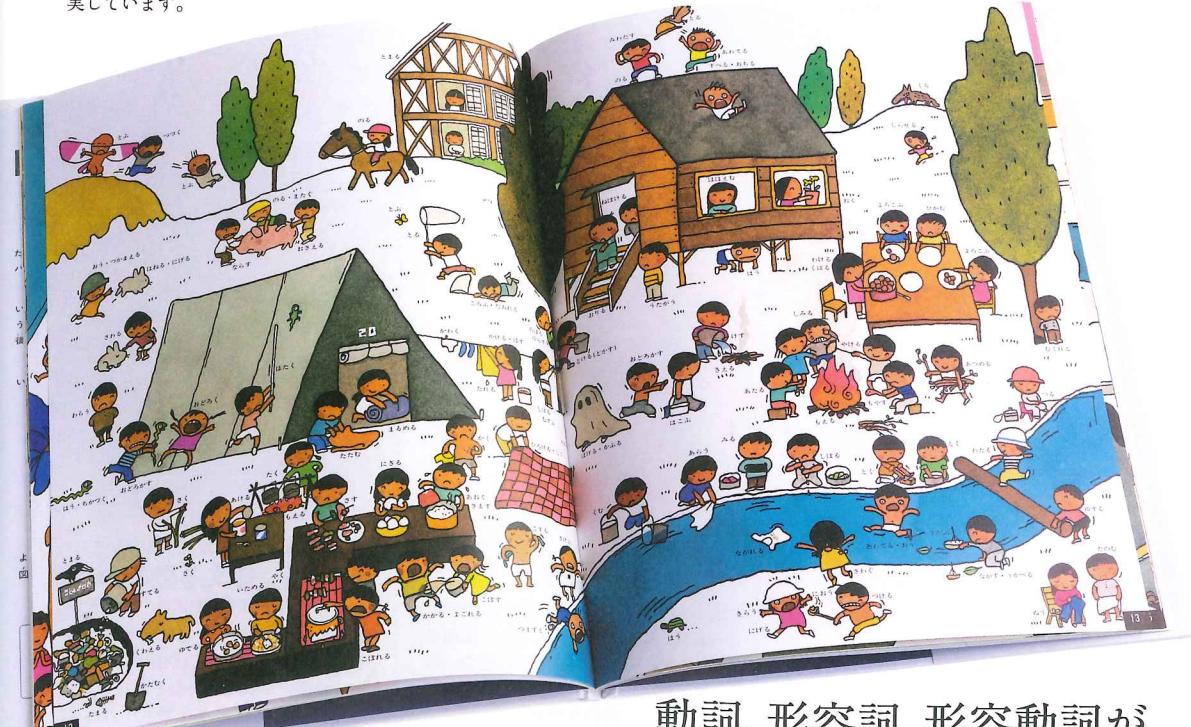
おいしいおと

三宮麻由子 文 ふくしまあきえ 絵 福音館書店 972円

レタス、みそ汁のワカメ、ウインナーなど食卓に並ぶ料理を食べたときの音を表現した絵本。著者は実は幼くして視力を失った方で、見たことのないものを音で表現しているわけです。春巻きを食べる音も、食べはじめと途中で変わるなど表現の幅の広さに驚きます。すでに擬音語を知っている小学校高学年のお子が読むと新鮮に感じるでしょう。



語彙が
豊かに！



動詞、形容詞、形容動詞が
いっぱい身につく

教える人



花まる学習会
平沼純さん

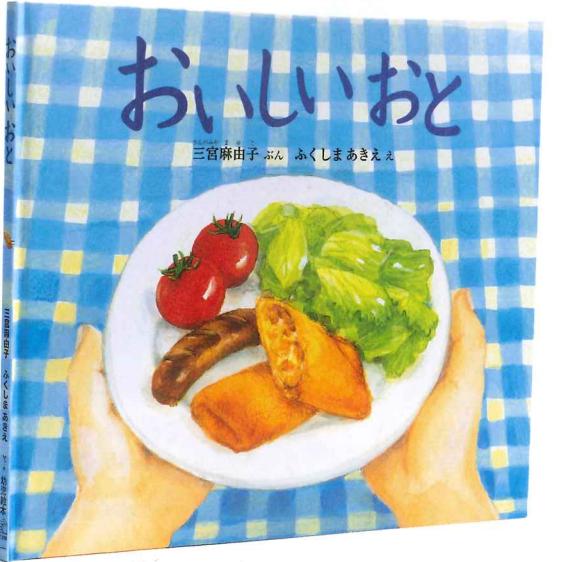
1982年生まれ。慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了。2012年に花まるグループに入社。小学生から中学生までの国語の授業や公立一貫コース、総合的な学習の授業などを担当している。共著に『子どもを本好きにする10の秘訣』(実務教育出版)。



みんなでつくる1本の辞書

飯田朝子 文 寄藤文平 絵
福音館書店 1404円

マグロ、鉛筆、柔道の背負い投げ。どうしてみんな「1本」と数えるのか。この本に登場する、「1本」と数えるものはなんと350種類以上！ひたすら「1本」について、イラストとともに解説した本です。専門家が書いていますが、平易な言葉とわかりやすいイラストで、面白く読み進められます。論説文を読む入り口としておすすめです。



なぜ柔道では
「1本」と数えるの？！

字って
不思議



古代文字で自分の名前を
書いてみたくなる
描こう！世界の古代文字

マル社 1296円

ヒエログリフ、トンバ文字など、絵のようなさまざまな古代文字が紹介されています。「これも文字なの！」と驚きが生まれるでしょう。友達への手紙に暗号として書いてみるのもいいですね。文字への関心を持ち始めると、漢字の成り立ちや外国语にも興味が湧きますよ。



1つの漢字から
想像力が広がる～！

素敵な漢字
五味太郎 講談社 1944円

「足」という漢字から連想する「足跡(footsteps)」「足並み(pace)」「不足(shortage)」などの熟語をイラストや英単語とともに解説しています。漢字から広がるイメージをイラストでより具体的に理解することができ、英単語の選びかたも絶妙なので日本語と英語と一緒に学べています。

E 語で伸び悩む子には、主人公の感情のほか、そもそも問題で何を聞かれているのかを正しく読み取る力が足りない場合が多くあります」と、平沼純さんは説明する。力をつけるためにはどうすればいいのか。平沼さんは、「言葉の表現に対する興味を高め、語彙を増やすことが大切だ」という。そこでおすすめしてくれたのが32~34ページの本。「知っている言葉が増えしていくと、抽象的な表現も具体的な言葉に置き換えて理解できるようになります。まずはいろいろな言葉があると知ることができると本に触れて、語彙の幅を広げてみてはどうでしょうか」と語彙力がある程度培われたら、物語を読みその世界に浸つてみよう。物語の世界にどっぷり漬かり、自分で、読書がどんどん楽しくなります。とくにファンタジーはおすすめです。本を薦めるときに注意したいのは、無理強いし過ぎないこと。

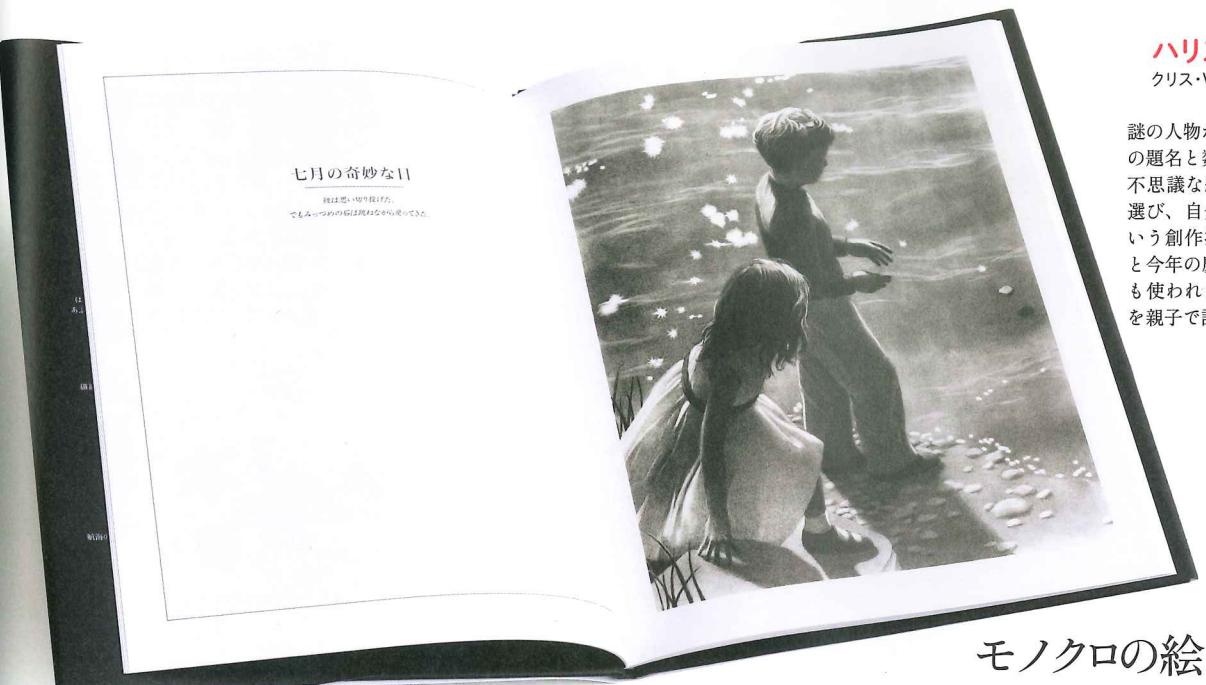
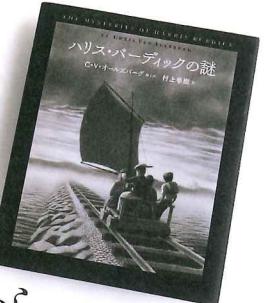
「子供は押し付けがましさを感じると読もうという気持ちがなくなってしまうことがあります。親御さんが読んでみて、物語の世界にどっぷり漬かり、自分で、読書がどんどん楽しくなります。とくにファンタジーはおすすめです。本を薦めるときには注意したいのは、無理強いし過ぎないこと。

面白いと思った本があれば、それを分かち合おう」と思うことが大切です。10歳くらいまでは読み聞かせ、学年の子には「面白いよ」と言ってさりげなく渡してみる程度で十分です。たつた一冊との出会いで本好きになりました。

ハリス・バーディックの謎

クリス・V・オールズバーグ 村上春樹 訳
河出書房新社 1728円

謎の人物が残した14枚の絵に、それぞれの題名と数行の説明文だけがついている、不思議な絵本です。そこから好きな絵を選び、自分のストーリーを作っています。なんと今年の慶應義塾SFCの小論文入試にも使われました。正解はない空想の世界を親子で話してみてください。



モノクロの絵から
ストーリーをつむぎだそう!

人の心を読む秘密の修行とは?

いたのこえよみ
堀田けい 理論社 1404円

退屈な毎日を送っていた小学生のオガタのクラスに転校してきた地味なイクタ。その子が実は人の心を読めると知り、オガタは弟子入りを志願し、修行を始めます。関西弁で書かれ、口語の楽しさを知ることができる一冊です。人の心を理解する秘密とは何なのか、友人との付き合い方も新たな気づきをくれます。



たった3文字の手紙の
送り主とは?

あひるの手紙
朽木祥文 ささめやゆき 絵
佼成出版社 1296円

小学1年生のクラスに「あひる」とだけ書かれた不思議な手紙が届きます。一体誰が、何のために書いたのか。そして子供たちはどんな返事を書くのか。実話をもとにした、障がいのあるとある青年と1年生との文通を描いた作品です。短い言葉からつながる人と人の交流を読み進めるうちに「あなただったら?」と親子で話が広がります。

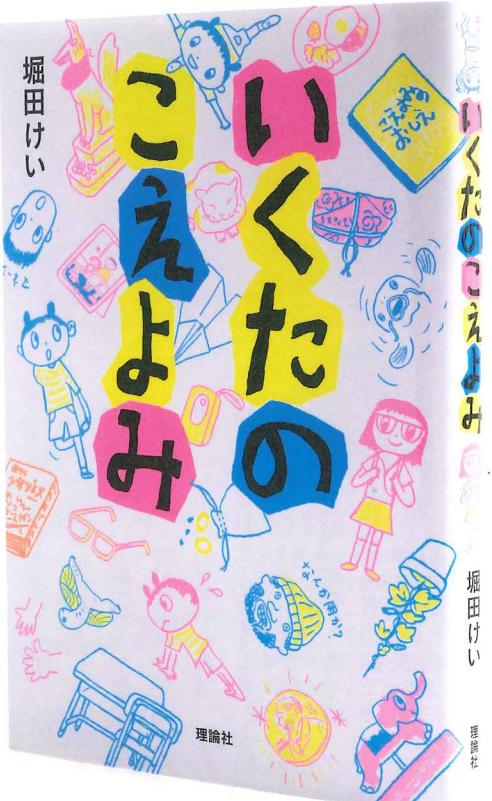
葉っぱでも手紙に
なるって知っていますか
てがみはすてきなおくりもの

スギヤマカナヨ 講談社 1404円

葉っぱ、貝殻、カプセルトイのケース……。実際に切手を貼って送られたアイデアいっぱいのさまざまな手紙が載っています。思いを伝えるには言葉はもちろん、その方法にも工夫ができるのです。これを読んで、誰にどんな手紙を書きたいくなるか考えるだけでも楽しくなります。言葉で伝えたい気持ちが自然と生まれてくるでしょう。



思いの
伝え方



究めたい子に
どっぷり浸って
想像力が
かきたてられる本



子どものための哲学対話
永井均 講談社 454円

「人間は何のために生きているのか」などといった哲学的テーマを簡易な言葉で説明しており、入試問題としてもよく使われます。猫との対話形式で書いてあり、読みやすく深い内容です。



キング牧師のかづよいことば
ドリーン・ラバポート 文 ブライアン・コリアー 絵
国連社 1620円

黒人解放運動をけん引したキング牧師の幼少期から活動までの言葉を、印象的なコラージュ絵とともに紹介しています。強さのある言葉というものを実感する高学年向けの絵本です。



ハンナの記憶
I may forgive you

長江優子 講談社 1512円

謎のメッセージから過去の秘密が明らかになる謎解きミステリー。戦時下、東日本大震災という2つの過酷な場面のやりとりから「人が語るべき言葉」について考えさせられます。



野球のアリス
北村 薫 講談社 638円

野球好きなアリスが迷い込んだ世界はすべてが逆さまで、野球も「負けて笑い者になる」ほうが勝つスポーツ。言葉に対する著者の誠実な姿勢が魅力です。



アライバル
ショーン・タン 小林美幸 訳
河出書房新社 2700円

詩ってなんだろう
谷川俊太郎 筑摩書房 627円

詩の原型から現代詩まで詩の歴史を簡潔な言葉でまとめた一冊。叙事詩や情景詩の説明などもあり、詩の奥深さを学ぶことができます。